

広報

なごや市会だより

名古屋市会の議場は全国でも珍しい円形になっており、円滑な議会運営を目指し、議席を円形にしたと言われています。▶



議会の活動

令和2年(2020年)1月 臨時号

名古屋市会の活動特集

トピックス

- 正副議長からの新年のごあいさつ
- 名古屋市会は年間を通じて活発に活動
- 名古屋市会をもっと身近に
- 本会議傍聴と名フィルミニコンサート鑑賞 募集のお知らせ
- 副議長が陸前高田市を訪問

名古屋市会

検索

名古屋市ウェブサイト(市会情報)▶



正副議長からの新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。令和2年の年頭にあたり、市民の皆様にご挨拶を申し上げます。

さて、昨年は、令和という新時代が幕を開ける中、ラグビーワールドカップでの日本代表の史上初の8強進出、消費税率引き上げとそれに伴う子育て支援等の強化による全世代型社会保障への転換の加速など、時代を大きく変える出来事があった一方で、台風19号など平成から相次ぐ大規模な自然災害が再び繰り返される一年でもありました。

このような中、今年は東京で2回目となるオリンピック・パラリンピックが開催されますが、本市におきましては、2026年に第20回アジア競技大会の開催と2027年にリニア中央新幹線の開業という空前のチャンスが訪れようとしています。本市がストローク現象により衰退することなく、さまざまな分野で飛躍的な発展を遂げるためには、未来につながる投資を積極的かつ戦略的に行う必要があります。

一方で、少子高齢化の進行や人口減少に伴い、都市活力の低下や行政ニーズの急速な拡大が懸念されることから、子どもを

生み育てやすい環境や誰もがいきいきと暮らし活躍できるまちをつくる必要があります。また、南海トラフ巨大地震や豪雨などの自然災害に対する不安が高まる中、防災・減災対策の充実・強化は、今後も喫緊の課題としての確に進める必要があります。

これらの事項は、いずれも昨年10月に本市会で可決し策定した「名古屋市総合計画2023」に位置づけられており、今後の一年一年の取り組みは、本市の未来にとって極めて重要になると考えております。

名古屋市会は、本計画が着実に推進されるよう議会のチェック機能をしっかりと果たしながら、市民の視点による政策立案・政策提言を行い、市民の皆様様の生命と財産を守り、この地域の活力と元気を一層高めるとともに、子どもたちの輝く未来の創造に向けて全力を傾けてまいります。

本年が皆様にとりまして幸多い年となりますよう、心から祈念申し上げまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



名古屋市議長
丹羽ひろし
(名東区選出)



名古屋市副議長
岡本やすひろ
(緑区選出)

名古屋市会は年間を通じて活発に活動

～よりよい市政の実現のために～

特に、名古屋市会の委員会の開会日数は、約800ある全国の市議会の中で最多を誇ります。(平成30年実績:延べ301日)

会期中

(定例会・臨時会の期間中)

議案の徹底的な審議など

名古屋市会では、年4回開かれる「定例会」と必要に応じて開かれる「臨時会」があり、その期間中は、本会議や委員会を開いて議案の審議などを行っています。

議員総会

平成31年3月11日に議員総会を開き、東日本大震災の発災時刻である午後2時46分に議場内の全員で黙とうを捧げました。

2月定例会では、翌年度の当初予算や、予算に関連する条例案の審議などを行います。

平成31年2月定例会は、2月19日から3月15日まで開かれ、平成31年度当初予算(総額2兆7,985億円)をはじめ市長提出案件85件、議員提出議案12件についての審議などを行いました。また、本会議では市政に関して市長や市当局の考えをたずね、37人の議員が質問を行いました。

平成31年4月7日、任期満了に伴う名古屋市議会議員一般選挙が行われ、68人の議員が選出されました。

5月臨時会では、市会の新しい構成などを決めます。

令和元年5月臨時会は、5月14日から16日まで開かれ、正副議長の選挙、常任委員会及び特別委員会の委員選任などを行い、市会の新しい構成などを決めました。



11月定例会では、条例案や補正予算の審議などを行います。

令和元年11月定例会は、11月20日から12月6日まで開かれ、市長提出案件19件、議員提出議案6件についての審議などを行いました。また、本会議では市政に関して市長や市当局の考えをたずね、26人の議員が質問を行いました。

9月定例会では、前年度の決算の審査を行うとともに、条例案や補正予算の審議などを行います。

令和元年9月定例会は、9月10日から10月9日まで開かれ、平成30年度決算認定案をはじめ市長提出案件48件、議員提出議案5件についての審議などを行いました。また、本会議では市政に関して市長や市当局の考えをたずね、27人の議員が質問を行いました。

子ども市会

令和元年8月1日、6日、10日の3日間、市内に在住・在学している小学5・6年生を対象に「なごや子ども市会」を開催しました。



6月定例会では、条例案や補正予算の審議などを行います。

令和元年6月定例会は、6月14日から7月1日まで開かれ、市長提出案件16件、議員提出議案7件についての審議などを行いました。また、本会議では市政に関して市長や市当局の考えをたずね、26人の議員が質問を行いました。

閉会中

(定例会・臨時会の期間以外)

審査・調査や市民意見の把握など

名古屋市会では、閉会中も委員会の開催をはじめ、年間を通じて活発に審査・調査などを行っています。このほか、市議員は、選挙で選ばれた市民の代表として、議案の審議や政策提案などに反映させるため、さまざまな活動を行っています。ここでは、それらの活動の一部をご紹介します。

先進都市などを調査

今後のまちづくりの参考とするため、先進的な取り組みを行っている都市などを調査します。

【昨年】 例えは ●大阪府へ赴き、駅ナカ商業施設の調査 ●東京都豊島区へ赴き、公共施設マネジメントの調査 など



要望活動

国、県や公共性の高い仕事をしている企業などに対して市民の希望がかなうように要望活動を行います。

【昨年】 例えは ●国の施策及び予算に関する要望活動 ●愛知県に対する県費補助及び県の施策等に関する要望活動 など



市の仕事をチェック

市が新しい仕事を行う場合などには、市から説明や報告を受けて質問や要望を行い、市の仕事をチェックします。

【昨年】 例えは ●持続可能な敬老バス制度のあり方の方向性について議論 ●高級ホテル立地促進助成について議論 など



市民や企業などとの意見交換

市民や市の仕事に関わりの深い企業などと、市民の暮らしに関する問題などについて話し合いをします。

【昨年】 例えは ●JR東海・名鉄・近鉄との意見交換 ●愛知県警察との意見交換 など



住民の意見を把握

議員は市民の代表として、常日頃から市民の声を聞いたり、相談に応じたりすることにより、市に対する要望・意見などの把握に努め、議会活動などに反映させています。



施設などを調査

市が新しく施設をつくった場合などには、実際にその場所へ行き、状況を調査します。

【昨年】 例えは ●イノベーション拠点「ナゴヤ・イノベーターズ・ガレージ」の調査 ●「みなとアクルス」のスマートエネルギーシステムの調査 など



請願・陳情審査

市会に文書で希望を表明するための制度である「請願・陳情」について、市から意見を聞くなどの審査を行い、必要がある場合には、市長などにその実現を求めます。

請願・陳情の受理件数(平成30年):請願14件、陳情19件



このほか、一部事務組合議会(愛知県競馬組合議会、名古屋競輪組合議会、名古屋港管理組合議会)や愛知県後期高齢者医療広域連合議会にも名古屋市会から選出された議員が所属し、活動しています。